

棚田オーナー制をはじめとする 棚田保全活動

土砂崩壊防止機能

おおやませんまいだ NPO法人 大山千枚田 保存会



千枚田の美しい景観

大山地区は、地形的・水利的にも厳しい耕作条件に加え、農家の高齢化、後継者不足で地域の営農意欲が損なわれ、耕作放棄が懸念されていた。鴨川市の中山間地域活性化を目指したリフレッシュビレッジ活動の一環で、棚田を地域の財産として取り上げ、平成9年に大山千枚田保存会を設立。以来、棚田オーナー制度等の事業を展開しながら組織を拡大し、平成15年にはNPO法人の認証を受けた。



かがわ
千葉県鴨川市

〔洪水防止、土砂崩壊防止、土壌侵食防止、景観の保全〕

遊休農地を活用することで農地が維持され、これらの機能が発揮されている。

〔保健休養、地域社会の振興〕

都市住民が週末に観光や棚田保全活動を行うことにより発揮されている。また、民宿等に都市住民などが宿泊することで、地域の振興に繋がっている。

〔生物多様性の保全〕

棚田の営農活動が、棚田とその周辺に生息する生きものの多様性を保っている。

〔伝統文化の継承、体験学習と教育〕

里山や里山文化（棚田・畑・森・寺社）の役割及び地元の高齢者が持つ地域に残る技術などについて棚田での農作業体験や自然観察会などを通じて、子供たちに多種多様な体験をさせることで農村の魅力や大切さを伝えている。



冬の千枚田

オーナーによる
稲刈り



わら細工
体験
(カメ)



自然観察会

お米づくりの
勉強会



関東7

(NPO法人 大山千枚田保存会)
<http://www.senmaida.com>